

さんいん Camper クルーズ事業概要

1. 事業の概要

○事業の目的

近年、増加傾向にあるキャンピングカー利用者のドライブエリアを内陸部から島嶼部へ拡大するため、フェリーの乗船機会を高めるサービスを提供することにより新規需要を開拓し、島嶼部の交流人口の拡大につなげることで、旅客船事業の持続的発展と地域の活性化を図っていかうとするもので、山陰では新たな取り組みである。

○事業の内容

車検証の車体形状がキャンピング車と記載されている車輛または、(一社)日本RV協会(※)JAVASステッカー所持車輛を対象に隠岐諸島に寄港するフェリー航路の自動車航送運賃を3割程度割り引く取り組みである。(割引対象区間の利用状況によって割引率が異なる)

また、この取り組みの協賛事業として、さんいんCamperクルーズの利用者は隠岐諸島で運航する遊覧船の運賃を1割引となるサービスが受けられる。

地域住民等航路利用者の理解を促進するため、当面、実施期間を限定して実施する。実証実験後、効果測定を行いつつ、次年度以降の対応を検討する。

※(一社)日本RV協会:キャンピングカーの架装メーカーやディーラーが加盟するキャンピングカー振興団体。(加盟車輛:約9500台)

○実施時期

平成30年4月1日(日)

割引適用期間

平成30年4月1日から平成30年7月31日まで

平成30年8月20日から平成30年10月31日まで

○実施航路(割引対象区間) (1社5区間)

隠岐汽船株式会社 隠岐島～七類・境航路

隠岐島～七類・境間、島前～島後間、菱浦～別府間、別府～来居間、菱浦～来居間

○割引内容(自動車航送運賃割引例)(1回の割引有効期間は往路乗船日から1週間以内)

本土～隠岐島間往復1回と隠岐諸島間各1回利用の場合

3～4m未満 46,440円→32,510円(30.0%割引)

4～5m未満 58,140円→40,700円(30.0%割引)

5～6m未満 69,670円→48,770円(30.0%割引)

6～7m未満 88,560円→62,000円(30.0%割引)

7～8m未満 101,490円→71,050円(30.0%割引)

8～9m未満 114,090円→79,870円(30.0%割引)

○割引対象車両

車検証の車体形状がキャンピング車と記載されている車輛または、(一社)日本RV協会(※)JAVASステッカー所持車輛(車両の長さが9m未満のもの)

○さんいんCamperクルーズの利用者を対象とした遊覧船割引の概要。(遊覧船付帯割引)

【対象航路】海士町:海中展望船あまんぼう(株式会社海士) 西の島町:西の島定期観光(隠岐観光株式会社)、浦郷～国賀周遊(隠岐観光株式会社) 隠岐の島町:八尾川周遊かつば遊覧船(隠岐旅工舎)

【割引率】さんいんCamperクルーズ適用車輛の同乗者全員に対し、1割引

さんいんCamperクルーズ

事業内容・目的

近年、キャンピングカー利用者はシニア層を中心として、全国的に増加傾向となっている。2016年における国内保有台数は約10万台にのぼり、依然、増加傾向が続いている。一方で、近年の島しょ部の観光振興では、島内の交通手段の利便性や宿泊場所の確保などについて課題が挙げられている中、キャンピングカーの誘致はこれらの課題の克服の一助となるものであることから、今後の観光振興にはこうした課題も踏まえ、それぞれの島しょ部や周辺の観光地をどう繋げていくかという取り組みが必要となってくる。

こうした状況を踏まえ、フェリーを利用したキャンピングカーによる観光地周遊の需要を喚起し、新規需要を取り込むことによって、旅客船事業の活性化を図り持続可能な輸送網を確保していくことが必要である。しかし、旅客船を活用した島しょ部コースはキャンピングカー利用者には十分訴求されているとは言えない実態にあることから、旅客船事業者や関係自治体など多様な主体が連携して新たな観光コースを開拓・PRするとともに、キャンピングカー利用者に対し自動車航送運賃の割引や周辺地域で運航する遊覧船の旅客運賃の割引等と連携した需要喚起策を実施することにより、旅客船への誘客を促進し島しょ部の交流人口の拡大に繋げることで地域の活性化を図っていかうとするものである。

対象区間



【名称】「さんいんCamperクルーズ」

《実施日》

平成30年4月1日～7月31日、同年8月20日～10月31日

《自動車航送運賃割引対象区間：平成30年4月1日現在》

1社5区間

【隠岐汽船(株)】

- ◆隠岐島～七類・境 ◆島前～島後 ◆菱浦～別府
- ◆別府～来居 ◆菱浦～来居

《割引率》

本土～隠岐諸島間往復1回利用及び隠岐諸島間利用の自動車航送運賃を約3割引

《割引対象車両》

車検証の車体形状がキャンピング車(約10万台)と記載されている車両または、(一社)日本RV協会JRVAステッカー所持車両(約95000台)

《協賛割引対象区間(遊覧船1割引)》

(定期航路)島前：1区間

(不定期航路)島前：2区間、島後：1区間

《実施主体等》

実施主体：(一社)中国旅客船協会

協力：中国運輸局、(一社)日本RV協会、遊覧船事業者、海士町、西ノ島町、知夫村、隠岐の島町、おき・にしのしま海の駅

《キャンピングカー滞在可能施設》

隠岐の島町6箇所、西ノ島町2箇所、海士町1箇所